



4月

白衣授与式及び優秀学生表彰

医学科新5年生104名が出席し、荘厳な雰囲気の中で行われました。



三重大学ブランド3点を新開発

日本酒やバウムクーヘンなど新たに3商品が開発されました。



平成23年度入学式

学部生1,384名、大学院生484名、専攻科14名、編入学生85名、合計1,967名を迎えて行われました。



レーモンドホールの特別公開及び三翠会館の一般公開

三重大学の二つの国登録有形文化財、レーモンドホール及び三翠会館(旧三重高等農林同窓会館)の特別一般公開が行われました。



アントニン・レーモンド氏の設計だよ!

「美(うま)し国おこし・三重さきもり塾」第二期生入塾式

特別課程生13名、入門コース生49名の計62名が入塾しました。



日本脊椎脊髄病学会のVisiting Scholar Programにおける研究員に選出

医学系研究科の笠井裕一教授がミャンマーの脊椎手術支援への貢献により選出されました。

鈴鹿市立鼓ヶ浦小学校キャンパスツアー

3年生、4年生の児童66名が本学に遠足に来ました。



5月

クールアクション 始めました!

昼休みの一斉消灯、エコタップの使用、夏休みの連続取得の実施、ノーマーカーデーの推進、ノージャケット・ノーネクタイのクールビズなどのクールアクションを始めました!



三重大学教員が協力した亀山デジタル市史が完成

本学人文学部山中 章教授指導の下、立体画像が飛び出し、音の出る日本初のデジタル市史を8年かけて作成しました。

災害派遣活動中の自衛隊員へのビデオレター収録に協力

三重大学体育会応援団とよさこいサークル「天狗う」が、激励演舞及び激励メッセージを送りました。



亀山市寄附講座設置協定書調印式

地域の住民に健康で安心できる生活を提供する医療保健体制に関する研究・教育を行います。



森田松之介さん、リヤカーで日本縦断達成

教育学部体育学専攻の森田さんが、たこやきを売りながら、リヤカーで北海道から沖縄までの4200キロ縦断に挑戦し、9か月の一人旅を完遂しました。



6月

少年警察学生ボランティア委託式

本学の学生25名が「少年に手を差し伸べる立ち直り支援活動」を効果的に推進するための「若樫(わかがし)サポーター」として三重県警から委託されました。



日独友好150周年記念企画「日独で考える21世紀の社会保障」

パネル展を講堂で開催し、ドイツ大使館よりクラウス・アイルリッヒ参事官、厚生労働省より朝川知昭政策企画官をお迎えして記念シンポジウムも開催されました。



東芝・西田厚聡会長講演会「グローバル化と日本」・公開シンポジウム「三重から地域発イノベーションを考える」

学生を中心とした教職員、一般企業人約1000名の参加がありました。また、講演会後には、「三重からの地域発イノベーションを起こすには?」をテーマにパネルディスカッションが行われました。



大吟醸梅酒「三重大学」作り、はじまる

三年目を迎える梅酒作りが栗真中山町「寒紅梅酒造」で行われ、今年は、青梅と完熟梅で3パターンの梅酒を作ります。



県内初の脳死肝臓移植に成功

医学部附属病院にて、脳死判定された60歳代男性の肝臓を、C型ウイルス性肝硬変の50台男性に移植する手術に成功しました。

宇宙大豆を相可高校生が受け継ぐ

生物資源学研究科の梅崎輝尚教授が三重大学で栽培した大豆が国際宇宙ステーション日本実験棟「きぼう」から帰還し、宇宙大豆として相可高校生に託されました。

思いで戻し隊・みえ in 三重大学

東日本大震災の被害により汚損した貴重な思い出の品々を、本学学生がきれいにし、持ち主に戻す活動を行いました。



開胸せずに心臓手術が可能に

心臓の右心房と左心房の間に生まれつき穴が開く「心房中隔欠損症」治療のため、カテーテルを使う手術に県内で初めて成功しました。



三重大学学生が近鉄とコラボしてツアーを企画

人文学部法律経済学科の学生が企画「三重大生と行く「宿題列車 志摩の自然☆マリン体験学習」ツアーを企画しました。

文部科学省「大学産学官連携自立化促進プログラム」環境セミナー開催

環境省事務次官の南川秀樹(みなみかわ ひでき)氏をお迎えし、講演会や、環境ISO学生委員会を中心とした学生との対談が行われました。



環境情報科学館安全祈願祭

本学に新しい施設が誕生します。



講演会「ハワイの音楽療法事情と日本への発展 パラダイスの青少年を救う」が開催

ハワイでの音楽療法を事例に、梶原恵子氏・大竹孔三氏(米国音楽療法協会認定音楽療法士)に講演いただき、日本での現状と比較した活発な議論が行われました。



七夕講演会

教育学部多目的ホールにて教育学部・伊藤信成准教授による七夕講演会が行われました。約30名の参加者は伊藤准教授による織姫星のお話に熱心に耳を傾けていました。



C.W.ニコル氏講演会

講演会とともにC.W.ニコル氏・鈴木英敬三重県知事・内田淳正学長による鼎談(司会: 朴 恵淑理事・副学長)や省エネルギーアイデア賞授賞式、学生発表などもあり、約500人が参加して大いに盛り上がりました。

